

スキー場にありがとう 久々野小がボランティア清掃



冬の間にお世話になったスキー場をきれいにしようと、久々野小学校5・6年生75人が4月21日、ひだ舟山スノーリゾートアルコピアの清掃活動を行いました。

この活動は、同校の伝統行事で、毎年雪がとけたこの時期に行われます。ペットボトルやタバコの吸殻などを熱心に集め、児童たちの感謝の気持ちで、ゲレンデにはすがすがしい風が吹いていました。

山 開き祭を控え除雪着々 乗鞍スカイラインは5月15日オープン



5月15日の乗鞍岳山開き祭を控え、乗鞍スカイラインの除雪作業が4月中旬から進められてきました。除雪区間で積雪の多い場所での雪の壁は約10mにも及びましたが、除雪車はごう音を立てながら、少しずつ道を切り拓いていきました。

なお、乗鞍スカイラインの開通期間は5月15日から10月31日までの予定です。

桜の下でボランティアガイド 宮小6年生が学習成果を披露



宮小学校6年生26人が4月28日、一之宮町の臥龍公園を訪れた観光客らに臥龍桜を案内しました。

同校では総合学習の一環で、桜に詳しい地元の方に歴史を聞いたり図書館で調べた成果を、訪れた観光客に説明しています。

児童らは緊張しながらも、一生懸命学習してきた臥龍桜の歴史などを語り、訪れた人は熱心に耳を傾けていました。

土 蔵に響く雅楽の音色 まちの博物館で雅楽の演奏会



4月にオープンした飛騨高山まちの博物館(上一之町)で、開館を記念し日枝雅楽会と桜山雅楽会による演奏会が4月29・30日に行われました。

会場となった館内の永田酒蔵には、市民や観光客約450人が訪れ、土蔵空間に響きわたる生演奏に時間を忘れて聞き入っていました。

なお同館では、6月5日まで開館記念特別展「高山祭新発見！祭にかける技と心」を開催しています。

飛騨高山「端午の節句」 市内各所で展示中

春の訪れが遅い飛騨地方では、1カ月遅れの6月5日に端午の節句を祝います。これにあわせ、市内の観光施設、宿泊施設、商店など全58カ所に、江戸や明治時代の個性あふれる五月人形が展示されています。高山の歴史を五月人形からひもといてみませんか。

※素敵な景品と交換できるスタンプラリーも実施しています。

●期日 6月5日(日)まで

問合せ先 観光課 ☎35-3145

